

市民公開企画

尼崎の救急医療の今後について考える

尼崎支部では、第44回総会におきまして、「尼崎の救急医療の今後について考える」と題して市民公開討論会を企画いたしました。

討論会では、7月の「県立尼崎総合医療センター」の開院にともない、尼崎の医療、とりわけ救急医療体制がこれからのどのように変わっていくのか、また、どうあるべきかを市民とともに考える機会にしたいと思います。

会員の先生はもちろん、スタッフ、ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。

恐れ入りますが、出欠のご返事、委任状のご返送をお願いいたします。

お問い合わせは TEL:078-393-1805
尼崎支部担当 長澤・荒川・石本・湯浅まで

日時：7月18日(土) 15:00～16:30
会場：尼崎市中小企業センター501
(TEL 06-6488-9501)

参加費：無料

*終了後、懇親会を開催します

参加お申し込み (FAX 返信：078-393-1802)
*切り取らずにそのまま FAX してください

■総会議事 (14:30～14:55)
 出席 欠席 (議事的一切を議長に委任します)

■記念シンポジウム (15:00～16:30)
 出席 () 人 欠席

■懇親会 (16:30～)
 出席 () 人 欠席
 医療機関名 ()
 会員氏名 ()

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

365号

2015年6月5日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

尼崎支部接遇研修会

「すぐに実践したい」と好評



講師を担当した水原道子氏



ロールプレイングをする参加者

尼崎支部では5月16日に、職員接遇研修会を開催した。大手前短期大学教授の水原道子氏が「接遇の基礎とクレーム対応」をテーマに講演し、20人の医療スタッフが参加した。

経験年数1ヵ月から40年以上のベテランまで幅広い参加者が集まり、話の聴き方や患者に対する言葉の掛け方など、参加者同士によるロールプレイを通じて学んだ。

また、クレーム対応については、「業務改善への提案」と受けとめることも必要とし、ケーススタディを行った。「場面に応じた職員の対応、心遣いが医院の評判・仕事への意欲につながる」と訴えた。

参加者からは「日頃悩んでいたことを解決できた」、「間違いに気付いた」、「仕事をこなすだけでなく意識して心掛けたい」といった声が聞かれた。今後も自分の業務を見つめ直す機会として定期的に研修会を企画する予定。

尼崎社保協

介護保険制度の学習会を実施



熱心に聞き入る参加者

尼崎社会保障推進協議会会長八木支部長)では、尼崎市福祉部の長江和仁課長を招いて「どうなる尼崎の介護保険制度」と題して市民学習会を4月25日に開催し、介護職員、ケアマネ、ヘルパー、看護師や市民53人が参加した。

介護保険制度の改定によって、特養の入所が介護度3以上、施設入所費用の見直し、一定所得のある方の介護サービス自己負担2割などが8月にも実施される。また2017年からは要支援者に対する介護予防の訪問介護と通所介護を市町村の「新総合事業」への移管が予定されている。講師の長江課長は「団塊の世代が後期高齢者の75歳以上になる2025年を見すえて、重度の要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられる仕組み(地域包括ケアシステム)を作ることが求められている」と説明。尼崎の高齢者の状況や介護保険のサービス受給者の現状なども報告しながら、尼崎市としての方向性について述べた。参加者からは、「地域包括支援センターとはどんなところか」「新総合事業でサービスを受けるためにはどのような手順となるのか」「介護度が3以上で特養入所ができて、介護度が2に下がったらどうなるのか」「地域のボランティアでというがどのように募るつもりか」など時間いっぱいまで質問が相次いだ。

全体として、改正の大まかな内容を知ることができたが、尼崎市としても具体的な施策ができていない中で、「新総合事業」が今後2年かけてどのように検討されるのか、介護現場や利用者(市民)の意見を反映させる取り組みが課題となることが確認された。

「ストップ患者負担増」署名 めざせ! 5万筆

まだご返送いただいていない先生は1枚だけでもご協力を!

協会では政府が発表した「患者申出療養」制度の創設、漢方薬や湿布薬などの保険外しといった患者負担増計画案を許さないために、「新たな患者負担増をやめ、窓口負担の大幅軽減を求める請願」署名運動を5万筆を目標に取り組んでいます。

会員の先生方におかれましては、1枚だけでも結構ですので、まずはご自身・ご家族・職員の方々の署名を協会までご返送いただきますようお願いいたします。

署名用紙追加や返信封筒をご希望の場合は、協会事務局までご連絡ください。



支部会員の先生方へ

未入会のお知り合いの先生、 ご子弟に入会を是非おすすめください

保険医協会は県下で7,200人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支えあう、開業医自身がつくる団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で1,500人を超える先生方にご利用いただいております。

協会未入会のお知り合いの先生、ご子弟に是非、入会をおすすめください。



第497回幹事会だより

5月22日(金) 於 阪急園田「王府楼」

- 尼崎支部の会員数
5/21現在 医科383人、歯科148人
- 医療をめぐる情勢と運動対策
総会など当面の支部企画、医療情勢などについて意見交換した。
- 次回の幹事会
6月19日、JR尼崎「ホップイン・アミング」で開催。